

【教育理念】児童の笑顔、教師の笑顔、保護者の笑顔が魅力ある学校を作る

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 大野木場小学校便り No.25

令和7年 3月13日(木)

南島原市立大野木場小学校

校長 森田 純弘



# かどわきっ子

## 委員会新メンバー

2月13日から新メンバーで始まった委員会活動。今日で1か月を迎えました。活動に初めて取り組む3年生は、初めの方こそ戸惑う姿が見られましたが、上級生に教えてもらいながら、今では立派に取り組んでいます。

代表委員会を進めてくれる、運営委員会。パソコンを使って図書の本の貸出しをしてくれる、図書委員会。給食のお世話をしてくれる、保健・給食委員会。朝とお昼の放送をしてくれる、放送・集会委員会。体育館や体育倉庫などの鍵の開け閉めをしてくれる、体育委員会。

子どもたちにとっては、日常の当番活動が目につくのですが、委員会活動の主役はそこではありません。

**委員会活動とは、学校生活をより良いものにするために、児童が各委員会に分かれて行う自主的・自治的な活動を指します。**

その中に、常時活動(当番的な活動)と創意工夫をこらした活動があります。自主的で自治的な活動にするためには、一人一人が自分の考えをもたねばなりません。そして、伝えなければなりません。相手の考えを聞かなければなりません。つまり、話し合うことが肝になります。3年生にとっては難しいですが、学級活動や学級の係活動の延長です。話し合いも、5年生がリードしてくれるでしょう。

自分たちの学校をもっとよくするために、楽しくするために、子どもたちががんばってくれることを期待しています。私たち大人に大切なのは、待つということ、任せるとことです。これが、なかなか難しい。

## 学校保健委員会

先週の3日(月)に、今年度3回目の学校保健委員会を開きました。この日は、低学年の授業参観・学級部会、夜にPTA評議員会と盛りだくさんでした。関係の保護者の皆様、誠にありがとうございました。

学校保健委員会は法的に設置が義務付けられており、その役割は、「**児童の健康課題を明確にして具体的な解決策を打ち出し、健康づくり活動を実践すること**」となっています。

今年度のテーマは、「生活リズムを見直し、メディアと上手につき合おう」として、各家庭への啓発やげんき貯金に取り組んできました。

朝食を食べない子、寝る時刻が遅くなる子、テレビやゲーム・タブレットなどの時間が多い子など、いろんな課題があげられました。

その中で一つに絞るなら? と尋ねると、「**早寝**」を挙げる声が多かったです。家庭により事情は様々あるかと思いますが、この点にスポットを当てながら来年度取り組んでいきたいと思います。御参加、ありがとうございました。

## 来週は卒業式

来週18日(火)は、第78回卒業証書授与式です。卒業生の6年間の頑張りを称賛するとともに、これからの中学校生活が充実したものになることをお祈りいたします。

前日も6年生のことを少し書きましたが、本番を控え、充実した笑顔で毎日を過ごしています。在校生に話を聞くと、「やさしかった」、「みんなを引っ張ってくれた」、「運動会でかっこよかった」、「縦割り掃除でお手本だった」など、たくさんの声が聞かれました。ぜひ、お子さんにも「6年生のいいところ」を尋ねて、御家庭での会話の一つにしてください。6年生は、「大野木場小学校のいいところ」をおうちの方に教えてくださいね。

【6年生・大野木場小学校のいいところ】

3月18日(火) 9時30分 開式  
6年生が巣立ちます!